

## トリプタノール<sup>®</sup>錠10/25 限定出荷に関するお知らせ(続報)

医療関係者 各位

日医工株式会社  
営業本部

謹 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社販売の『トリプタノール<sup>®</sup>錠10/25』につきまして、2023年3月より限定出荷のご案内をさせて頂いております。弊社としては当該製剤を必要とする患者様への供給継続のため、製造委託先との協議を継続しておこなっておりますが、弊社からの出荷量減少に伴い、従来よりご採用頂いております医療機関様におきましても、ご要望にお応えできかねる状況にございます。甚だ勝手なお願いとなり誠に恐縮でございますが、他製剤への処方変更のご検討をお願い申し上げます。

この度の件では、患者様、医療関係者の皆様に多大なるご迷惑をお掛けいたしますこと、心よりお詫び申し上げます。諸事情ご賢察の上、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹 白

記

■対象製品:

製品名	包装規格	統一商品コード	販売包装単位コード
トリプタノール <sup>®</sup> 錠10	PTP100錠	376-55423-7	14987376554234
	PTP500錠	376-55421-3	14987376554210
	バラ500錠	376-55422-0	14987376554227
トリプタノール <sup>®</sup> 錠25	PTP100錠	376-55434-3	14987376554340
	PTP500錠	376-55431-2	14987376554319
	PTP1000錠	376-55432-9	14987376554326
	バラ1000錠	376-55433-6	14987376554333

■出荷状況・対応状況

出荷量の状況: B. 出荷量減少

製造販売業者の対応状況 : ② 限定出荷 (自社の事情)

以上

File No. 20230516cI4

● お問い合わせ先

日医工株式会社  
富山市総曲輪一丁目6番21

お客様サポートセンター  
Tel.0120-517-215

「医療用医薬品の供給状況に関する用語の定義」の見直しについて  
日薬連発第137号（2023年3月1日）より

出荷量 <sup>*1</sup> の状況	
A プラス、出荷量増加	比較対象期間の出荷量 <sup>*2</sup> 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね110%以上の出荷状況
A. 出荷量通常	比較対象期間の出荷量 <sup>*2</sup> 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%以上110%未満の出荷状況
B. 出荷量減少	比較対象期間の出荷量 <sup>*2</sup> 又は市場予測による予定出荷量と比較して概ね90%未満の出荷状況
C. 出荷停止	市場に出荷していない状況
D. 販売中止	当局へ「薬価基準収載品目削除願」を提出し、薬価削除に向け対応を行っている状況

\*1 出荷量とは、出荷可能量（出荷量+自社在庫量）とする。

\*2 比較対象期間の出荷量とは、原則として前年度（4月～3月）の月平均出荷量とする。

但し、季節性製剤や新規収載品目、直近の期間で急激な需要の増減があった製剤などについては、市場予測による予定出荷量など、各社で妥当な定義を設定して差し支えない。

製造販売業者の対応状況	
① 通常出荷	すべての受注に対応できている状況
② 限定出荷（自社の事情）	自社の事情 <sup>*1</sup> により、すべての受注に対応できない状況 <sup>*2</sup>
③ 限定出荷（他社品の影響）	他社品の影響 <sup>*3</sup> 等により、すべての受注に対応できない状況
④ 限定出荷（その他）	その他の理由 <sup>*4</sup> により、すべての受注に対応できない状況
⑤ 供給停止	様々な理由により、供給を停止している状況

\*1：「自社の事情」とは、製造販売業者の責任の範囲内の事情（原薬を含む原材料の調達トラブル、

製造トラブル、品質トラブル、行政処分など（製造委託先も含む））

\*2：「すべての受注に対応できない状況」とは、新規顧客の注文や增量受注の辞退など

\*3：「他社品の影響」とは、他社品の出荷量減少等に伴う自社品の需要増など

\*4：「その他の理由」とは、季節性製剤や一過性需要過多、災害等による被害など